

11. 加温アレキのハダニ類に対するスパイカル（ミヤコカブリダニ製剤）の使用法（技術）			
[要約] 加温アレキのハダニ類に対し、ミヤコカブリダニを開花期頃から早期加温栽培では 20～30 頭/10 m ² （約 3 坪）、普通期加温栽培では 30～60 頭/10 m ² の密度で、50～100 か所/10a に 1～2 週間間隔で 3 回放飼すると密度抑制効果が高い。			
研究室名	病虫研究室	連絡先	0869- 55- 0543

[背景・ねらい]

加温アレキのハダニ類に対し、天敵の積極的な活用を図るため、スパイカル（ミヤコカブリダニ製剤）の効果的な使用方法を明らかにする。

[成果の概要・特徴]

1. 早期加温栽培では、薬剤の影響で失敗した事例を除き、いずれもハダニ類の密度抑制効果が高かった（表 1）。
2. 普通期加温栽培では、ミヤコカブリダニの放飼時期が遅いほど効果が不安定であったが、3 月下旬～4 月上旬の開花期頃から放飼すれば効果は高かった（表 1）。
3. 早期加温栽培では 20～30 頭/10 m²（1～1.5 ボトル/10a）、普通期加温栽培では 30～60 頭/10 m²（1.5～3 ボトル/10a）の密度で 1～2 週間間隔で 3 回放飼すると十分な効果が得られた（表 1）。
4. 放飼か所数による効果差はみられず、労力的に 50～100 か所/10a（1 か所 10～15ml）が適当であった（表 1）。
5. 普通期加温栽培では、殺虫剤の散布回数を削減したため、スリップスやトビイロトラガの発生が多かった（表 1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 本製剤は「果樹類のハダニ類」に農薬登録されている。
2. 無加温栽培では効果が低いので使用しない。
3. 普通期加温栽培では、できるだけ高密度で放飼する。
4. 6 月下旬以降は本剤の密度抑制効果が低下する傾向があるので、普通期加温栽培では、放飼開始時期が遅れないようにする。
5. 放飼前後は、ミヤコカブリダニに影響の大きい薬剤（バロック、アーデント、オルトランなど）を使用しない。
6. 5 月中旬～6 月上旬にチャノキイロアザミウマの防除を徹底する。

[具体的データ]

表1. ミヤコカブリダニ放飼によるハダニ類の密度抑制効果 (平成14~15年)

作型	加温開始 時期	ハダニ 発生種	放飼開始 月日	放飼密度 /10m ²	放飼 回数	放飼 か所数	抑制 効果	多発生 害虫	備 考
早期	12月上旬	—	3月7日	20頭	3	50	○	トビイロカガ	
	12月上旬	—	3月7日	30頭	3	50	○		
	12月下旬	ナミ	3月7日	43頭	3	50	×		薬剤の影響あり
	12月上旬	ナミ・カザリ	3月8日	51頭	4	200	◎	トビイロカガ	
	12月上旬	ナミ	3月8日	71頭	4	200	×		薬剤の影響あり
	12月中旬	カザリ	3月8日	83頭	4	200	○		
普通期	2月上旬	カザリ・ミカン	4月3日	30頭	3	60	○	トビイロカガ	
	1月下旬	カザリ	3月28日	32頭	3	60	○	スリップス	
	1月下旬	ナミ・カザリ	3月20日	35頭	3	70	?	スリップス	
	1月中旬	ナミ	3月20日	36頭	3	50	×		放飼時期遅れた
	1月中旬	ナミ・カザリ	3月28日	61頭	3	100	○	スリップス	
	2月上旬	ナミ・カザリ	4月3日	61頭	3	60	◎	トビイロカガ	
	2月上旬	カザリ	4月19日	61頭	4	200	△	スリップス	放飼時期遅れた
	1月中旬	ナミ	4月19日	61頭	4	200	?	スリップス	
	1月下旬	カザリ	4月19日	71頭	4	200	×	トビイロカガ	ミヤコ定着せず
	1月下旬	カザリ	4月19日	79頭	4	200	△	トビイロカガ	6月下旬以降、効果低下
	1月下旬	ナミ	4月19日	91頭	4	200	◎	スリップス	
	2月上旬	カザリ	4月19日	122頭	4	200	○	スリップス	

抑制効果 ×：効果低い、△：やや低い、○：やや高い、◎：高い、?：わからない



スパイカル
(ミヤコカブリダニ製剤)

500ml のポリエチレン製のボトル内に増量剤のバーミキュライトとともにミヤコカブリダニ約2,000頭が入っている。



放飼方法

バーミキュライトをティッシュペーパー(左図)や不織布製のお茶パック(右図)に小分けし、垂主枝の分岐部等に設置する。

[その他]

試験研究課題：天敵を活用した温室ブドウのハダニ類防除技術の確立

予算区分：国補（病害虫防除農薬環境リスク低減技術確立事業）

研究期間：平成11~15年度

関連情報等：平成14年度試験研究主要成果

「温室ブドウのハダニ類の土着天敵に対する薬剤の影響」